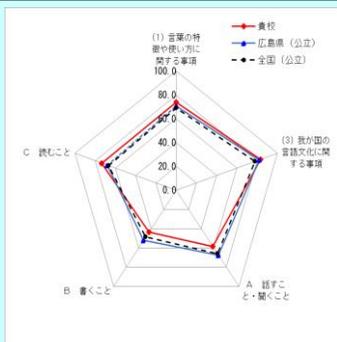


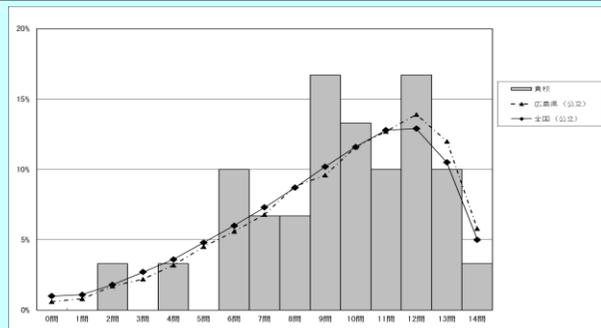
学力向上に向けた指導方法等の改善計画について (国語科)

江田島市立 江田島小学校

令和4年度全国学力・学習状況調査 本年度通過率 (本校 68%, 県 67%)



領域別平均正答率



正答数分布グラフ (横軸: 正答数 縦軸: 割合)

本年度の結果について

○国語科の結果において、平均正答率は68% (県平均より+1ポイント) の通過率となっている。領域別にみると、話すこと・聞くこと58.3% (-9.1ポイント)、書くこと43.3% (-8.8ポイント)、読むこと73.3% (+5.5ポイント)、言葉の特徴や使い方に関する事項74.0% (+3.5ポイント) であり、学習内容全般の定着に課題がみられる。そのなかでも特に、読むことに課題がみられる。

重点課題

【課題1】

- 「文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握することができるかどうかをみる。」【通過率51.4%】
- ・文章の全体を読み取れておらず、局部的にしか捉えられていない。
- ・文章の冒頭だけを読んで、書かれている内容を捉えている。
- ・問題の選択肢の意味を理解できていない。

【課題2】

- 「目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することができるかどうかをみる。」【通過率16.2%】
- ・目的に合った言葉や文を取り上げて書くことができていない。

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

【課題1】

- ・教科書や資料に出てくる文章のキーワードを見付けたり、文章中の語句を使って説明したりする活動を取り入れる。

【課題2】

- ・新聞のコラム等の短い文章を読み、要約させる活動を取り入れ、要約するために必要なキーワードを見付けるにはどうすればよいか考えさせる。また、教科書や資料等の文章に出てくる語句の意味を確認しながら、語彙を増やしていくようにする。
- ・授業のまとめや振り返りを書かせるときに、使う語句を指定したり、字数を制限したりする。

【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	通過率40%未満の問題をさせる。(6年)	R3標準学力調査類似問題(読むこと領域)をさせる。(1~6年)	R2標準学力調査類似問題(読むこと領域)をさせる。(1~6年)	江田島市小中学校学力調査(1~6年)		R4全国学力・学習状況調査問題をさせる。(5年)	学年末テスト(1~6年)
目標値	60%	60%	60%	65%		65%	70%
実施後数値							

【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	通過率40%未満の問題をさせる(6年)	R3標準学力調査類似問題(書くこと領域)をさせる。(1~6年)	R2標準学力調査類似問題(読むこと領域)をさせる。(1~6年)	江田島市小中学校学力調査(1~6年)		R4全国学力・学習状況調査問題をさせる。(5年)	学年末テスト(1~6年)
目標値	60%	60%	60%	65%		65%	70%
実施後数値							